

科 名：小児科



医長
秋山 祐一

専門医資格等 日本小児科学会専門医
専門分野 血液・腫瘍・予防接種
得意疾患 心身症

□スタッフ

平成23年10月1日時点

役職	氏 名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 長	黒 須 英 雄	日本小児科学会専門医	未熟児・新生児	小児発達
医 長	河 田 興	日本小児科学会専門医 日本周産期学会 新生児専門医 日本臨床薬理学会 専門医	未熟児・新生児	妊娠とくすり 新生児とくすり
医 長	鶴 田 悟	日本小児科学会専門医 日本アレルギー学会 専門医 日本感染症学会 専門医	アレルギー疾患 小児感染症	喘息・アトピー 食物アレルギー
医 員	石 塚 哲 也		小児救急	
医 員	豊 田 有 子	日本小児科学会専門医	小児内分泌代謝	低身長・甲状腺
医 員	北 誠		未熟児・新生児／小児全般	虐待
医 員	阿 水 利 沙	日本小児科学会専門医	未熟児・新生児／小児全般	極小・超未熟児

□診療科の特徴

施設認定等 日本小児科学会研修施設

1. お子さんの、心とからだの発達を重視します
2. スタッフ全員が未熟児・新生児から思春期までの診療がおこなえるよう研鑽しています
3. 小児期からもちこした疾患の診療に関与します
4. 御家族全体が健康であるように、配慮します
5. 長期入院の場合に学習の継続を重視します(院内学級併設)

□代表的診療対象疾患

1. 平成12年4月から新生児集中治療室(NICU6床)を開設しました。
赤ちゃんの診療、発達の評価、育児相談を大切にしています。
2. 産婦人科と密接に協力して24時間体制で赤ちゃんの診療を行っています。未熟児出生の可能性のある場合は小児科医師全員が妊婦さんの状態を把握出来るシステムが完備しています。赤ちゃんの診断治療に超音波診断を積極的に行っています

3. 小児科病棟(2-3病棟)では小児血液疾患、悪性腫瘍、慢性腎疾患、小児膠原病、難治性喘息、重症アトピー、神経疾患等の慢性疾患の入院治療を行います。院内学級に通学しながら治療を継続します
4. 乳幼児の肺炎や脱水など短期の入院も積極的に取り扱っています

□診療(業務)内容

受精から胎児期、分娩、新生児、乳児、幼児、小児、思春期、結婚・妊娠までのライフ・サイクルを考えて小児科診療を行います。

このすべてに関して小児科では相談の窓口になります。遺伝相談、不登校、小人症、糖尿病、肥満、等の相談を歓迎します。

初診の場合は可能であればかかりつけの先生の紹介状を是非御持参下さい。

主な取り扱い疾患は以下の通りです。

新生児・低出生体重児(2500g未満)
 小児血液疾患(白血病、血小板減少症、貧血)
 アトピー性皮膚炎、気管支喘息、膠原病
 小児腎疾患(血尿・蛋白尿)
 小児感染症全般
 小児心臓疾患
 小児内分泌疾患(甲状腺疾患・低身長など)
 小児代謝疾患(糖尿病・副腎過形成など)
 小児のてんかん、発達障害

入院患者数

	1 日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2011年度	13.7	527	9.5

外来患者数

	1 日平均患者数	紹介率	逆紹介率
2011年度	37.1	37.9%	19.3%

主な手術・検査の件数など

	小児科入院数	N I C U入院数	外来総数
2011年度	527件	129件	9058件

□学術活動報告(学会・研究発表など)

- ・第33回日本造血幹細胞移植学会「副腎白質ジストロフィーに非骨髄破壊的前処置をもちいて造血幹細胞移植を施行した4症例」
- ・第52回日本小児神経学会総会「後頭葉に発作焦点がみとめられたEating Epilepsyの一女兒例」
- ・第38回日本小児臨床薬理学会学術集会「薬物離脱症候群の一例」
- ・第417回日本小児学会京都地方会「schimter症候群の一例」
- ・第1回 京都小児内分泌勉強会「ジアゾキサイド投与でコントロールを図った 新生児低血糖症の1例」
- ・京大関連病院新生児研究会「2q22.3欠損症の1例」
- ・伏見医師会ランチョンセミナー「こどもの食物アレルギー」
- ・第14回 伏見臨床小児科懇話会「1型糖尿病1歳女兒」
- ・第45回 日本小児内分泌学会「21水酸化酵素欠損症 142家系の遺伝子解析 からみえてきたこと」
- ・第2回 京都小児内分泌勉強会「腸瘻からの急速注入により反応性低血糖を来した在宅経管栄養患者の1例」

- ・第419回日本小児科学会京都地方会 在宅支援セッション 座長 黒須英雄
- ・香川県観音寺・三豊医師会講演会 講演(2011/10/7) 河田興
- ・第32回日本臨床薬理学会シンポジウム 発表(2011/12/3) 河田興
- ・第2回香川県妊婦授乳婦専門薬剤師講習会 講師(2011/12/9) 河田興

□投稿論文など

著書・雑誌名	内容
臨床薬理	A Clinical Trial Assessing the Efficacy and Safety of a New Injectable Formula of Sodium Phenobarbital Containing No Additives for the Treatment of Neonatal seizures. Kawada K, Itoh S, Itani Y, et al.
月刊薬事2011	妊娠後期に使用する薬剤の胎児・新生児への影響 河田 興
小児臨床薬理学会雑誌	新生児へのゾニサミド使用と薬物動態 河田 興, 古家信介, 宮城雄一, 他
	超低出生体重児の日齢3における使用薬剤調査 多田みずえ, 河田 興, 大森理津子, 他